令和6年度進行管理・評価シート
土浦市歴史的風致維持向上計画（令和5年12月19日認定）

□進捗評価シート（様式1）

①組織体制（様式1－1）
1 関係部局との連携体制について ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

②重点区域における良好な景観を形成する施策（様式1－2）
1 歴史まちづくり包括的支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2 土浦市景観計画改定事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
3 ジオパーク推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
4 都市景観整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項（様式1－3）
1 土浦城址整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
2 歴史的な建造物の保存整備・活用事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
3 まちかど蔵整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
4 博物館情報サービス推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
5 上高津貝塚再整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
6 亀城公園整備・活用事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
7 中心市街地まちなか再生事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12
8 水郷筑波サイクリング環境整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
9 公共サイン・観光案内板整備事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

④文化財の保存又は活用に関する事項（様式1－4）
1 文化財危機管理対策事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
2「霞ケ浦の帆引網漁の技術」周知・啓発事業 ・・・・・・・・・ 16
3 コミュニティ助成事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
4 無形民俗文化財等保存・継承支援事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
5 博物館重要資料公開推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
6 未指定文化財把握調査事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

⑤効果・影響等に関する報道（様式1－5） ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21

⑥その他（効果等）（様式1－6）
1 土浦ブランドアッププロジェクト推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22

□法定協議会等におけるコメントシート（様式2） ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

進捗評価シート　（様式1-1）

評価軸①-1
組織体制

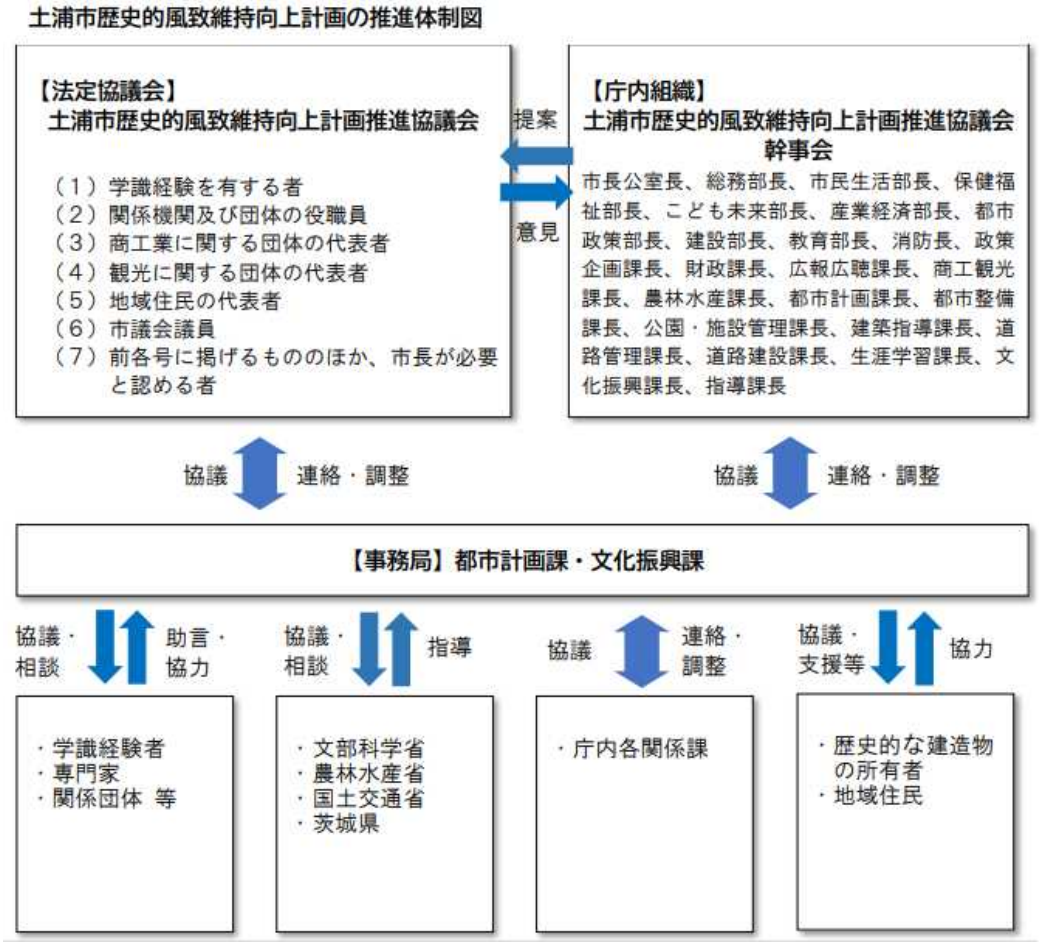
評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
関係部局との連携体制について	□実施済 ■実施中 □未着手
計画に記載している内容	協議会及び幹事会が中心となって協議・連絡・調整を行い、協議会を毎年1回開催し、事業の推進及び進捗管理を図る。事業の実施にあたり専門的知見が必要となる場合は、学識経験者等から助言・協力をいただき、国や茨城県の指導を仰ぎながら、庁内各関係課と連絡調整を行い、所有者や周辺住民等と協議のうえ実施する。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、土浦市歴史的風致維持向上計画推進協議会・幹事会を各1回開催し、当年度事業の進捗状況報告と歴史的風致形成建造物の指定について意見聴取を行った。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



進捗評価シート　（様式1-2）

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
歴史まちづくり包括的支援事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	既存の協働のまちづくりファンド事業の支援内容の拡充、建築基準法の適用除外による改修方法の選択肢の拡大、各種サービス事業者とのマッチングによる建造物の活用などを通して、歴史的な建造物の保存・活用について、費用の支援から、改修方法、活用までを包括的に支援する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○土浦市協働のまちづくりファンド事業交付要項の改正を行い、歴まち重点区域における風致形成建造物の修景等を対象にし、限度額についても増額させるなど、補助メニューの拡充を図った。
○建築基準法の適用除外に関する条例（土浦市歴史建築物の保存及び活用に関する条例）を制定し、防火地区等における既存不適格となっている建築物に対して保存と活用を促す体制を整えた。
○歴史的建築物の活用の方策について、地元の不動産団体や商工会議所、建築士会、金融機関等との連携を行うための事前説明を行った。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

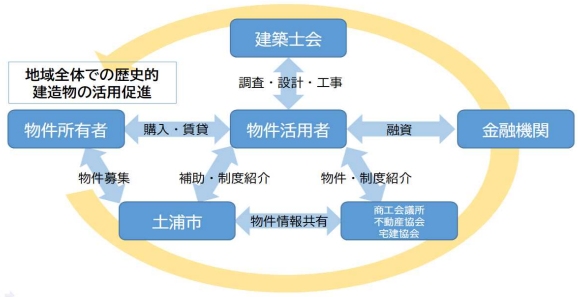
歴史まちづくり包括的支援事業の流れ

	協働のまちづくりファンド事業の拡充	建築基準法の適用除外	歴史的建造物の活用方策
R6	・新規メニューの検討	・適用除外の検討	・関係団体への説明
R7	・新規メニューの活用	・適用除外の実施	・活用物件の確保 ・活用の実施

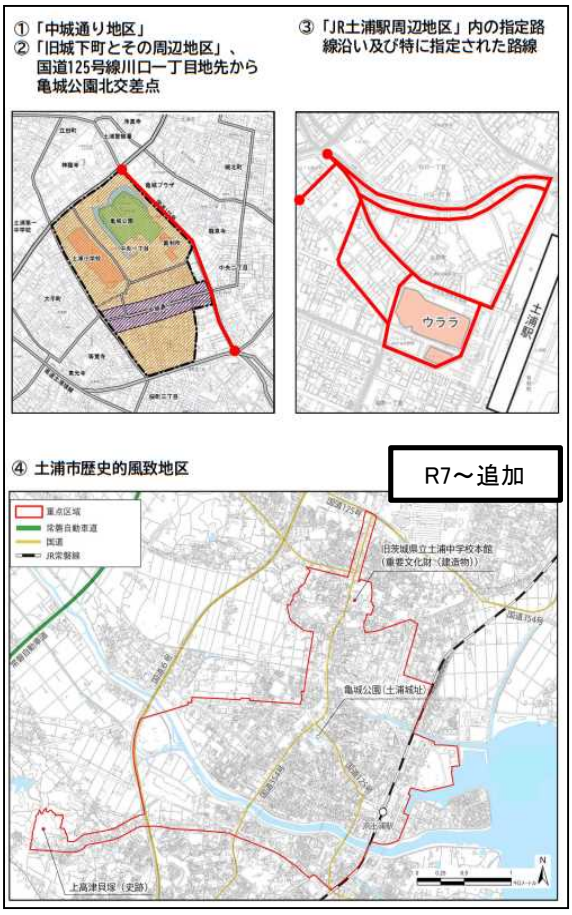
・R6は、まちづくりファンド新規メニューの検討、建築基準法適用除外の検討、関係機関への説明など、歴史的建造物を活用するための環境の整理を行う。
・R7は、R6で整えた環境をもって、歴史的建造物の活用を進める。
・関係団体様におかれてましては、活用物件を確保できたら、協定の締結をお願いしたい。

来年度の事業予定

歴史的建造物の活用促進のイメージ



歴史的建造物保存・活用の推進体制



まちづくりファンド補助対象地域

進捗評価シート　（様式1-2）

評価軸②-2
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
土浦市景観計画改定事業	□実施済 ■実施中 □未着手
計画に記載している内容	平成23年（2011）に策定した土浦市景観計画について、景観を阻害する恐れのある建造物の増加に対応するとともに、歴史的な建造物が形成する町並み、筑波山麓地区の自然、霞ケ浦湖畔の蓮田などの景観を保全し、景観資源として活用を図るため、計画の見直しを検討する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、景観計画の改定にあたり、茨城県主催の景観担当者会議に出席するとともに、他市町村の景観計画の策定状況について調査を行った。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	国の補助（景観改善推進事業）を活用する。また、改定にあたっては景観審議会や市民の意見を聴きながら内容を検討する。

状況を示す写真や資料等

令和7年度以降の予定について
土浦市景観計画の策定から10年以上が経過していることから、計画の見直しについて検討する。

景観計画区域及び重点区域

評価軸②-3
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
ジオパーク推進事業	□実施済 ■実施中 □未着手

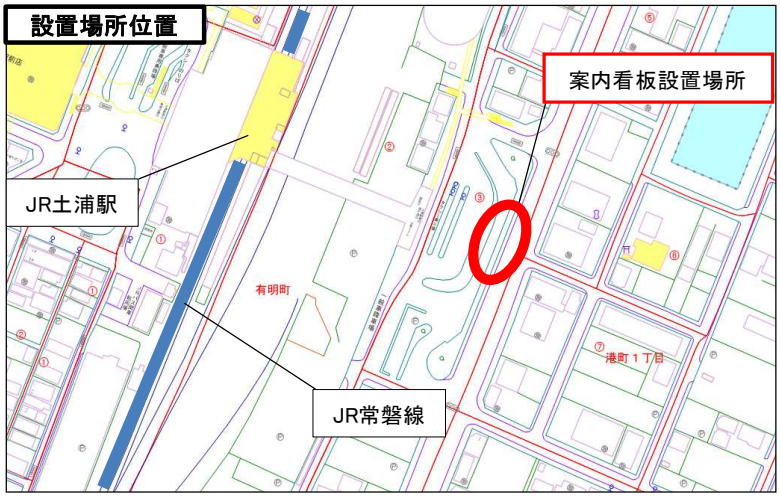
計画に記載している内容	筑波山地域ジオパークは、大地に根差した地域資源の保全のため、当パークを構成する地域と連携を図りながら活動を進めており、令和3年（2021）に「筑波山地域ジオパーク基本計画及びアクションプラン」を策定した。本市においては、本計画に基づき、拠点施設である上高津貝塚など、霞ケ浦や筑波山麓地域において歴史・文化に係るツアーや講座を実施し、周知、啓発を行っていく。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、以下のジオパーク活動を実施した。
・ジオサイクルーズ（令和6年5月18日） 参加人数6名　サイクルーズを活用したサイクリングジオガイドツアー
・ゲンジボタル観察会（令和6年5月27日　6月3日） 参加人数親子35名ずつ　環境保全課主催事業でジオパークについて説明
・カヌー体験（令和6年7月28日　都和公民館） 参加人数27名
・カヌー体験（令和6年8月3日　三中地区公民館） 参加人数21名
・公民館主催事業でジオパークについて説明
・小町山登山（令和6年7月7日） 参加人数10名　ジオガイドによる登山ガイドツアー
・小町山登山（令和6年12月7日） 募集人数25名　ジオガイドによる登山ガイドツアー
○令和5年度は、以下のジオパーク啓発活動を実施した。
・筑波山地域ジオパーク案内看板（歓迎版）の設置　設置場所：土浦駅東口広場内

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



進捗評価シート　（様式1-2）

評価軸②-4
重点区域における良好な景観を形成する施策

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
都市景観整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	景観計画及び屋外広告物条例に適合した建築行為等に係る景観誘導により、本市が誇る歴史的町並みや自然・農業景観の保全及び形成を図る。 地域のシンボル的な建造物等について、積極的に景観重要建造物への指定を行うことで、将来にわたり良好な保全を図る。また、景観まちづくり団体を認定、支援することで住民主体となった景観活動に寄与する。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、「郁文館の正門」及び「土浦市民会館」を景観重要建造物に指定した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

土浦市景観計画により、景観計画区域及び景観形成重点地区を指定し、地区独自のきめ細かな景観形成を図ってきた。中心市街地においては、エリアを景観形成重点地区（JR土浦駅周辺地区）に指定し、歴史・文化及び市街地における質の高い景観形成を誘導している。また、駅前通り及び歴史の小径整備地区を景観重要道路に指定し、工作物等を景観配慮色に誘導するなど統一の図れた景観形成により、にぎわいの創出に寄与している。

平成21年度　景観行政団体へ移行
平成23年度　景観計画の公告、景観条例の一部施行
平成24年度　景観条例の全面施行、届出制度開始
　　景観重要建造物の指定（3件）
平成26年度　土浦市協働のまちづくりファンド事業による修景補助
　　景観重要道路の指定（土浦駅前通り、歴史の小径整備地区）
平成30年度　土浦市屋外広告物条例施行
令和3年度　景観重要建造物の指定（1件）
令和5年度　景観重要樹木の指定（1件）
令和6年度　景観重要建造物の指定（2件）

景観重要建造物第5号　郁文館の正門
（市指定有形文化財（建造物））

景観重要建造物第6号　土浦市民会館
（国の登録有形文化財（建造物））

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
土浦城址整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業等
計画に記載している内容	本市を代表する文化財である土浦城址に係る保存・活用の方針や具体的な取り組み内容を位置づけた個別の保存活用計画の策定を検討する。また、二の丸の濠の復元整備、霞門周辺の整備、亀城のシイ周辺の整備、ヴァーチャル（VR・AR）による城址復元を検討する。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、ヴァーチャルによる復元等に関して民間事業者と意見交換を行った。
○土浦城址保存活用計画の策定を内部検討し、令和8年度以降、2か年のスケジュールで策定する予定とした。

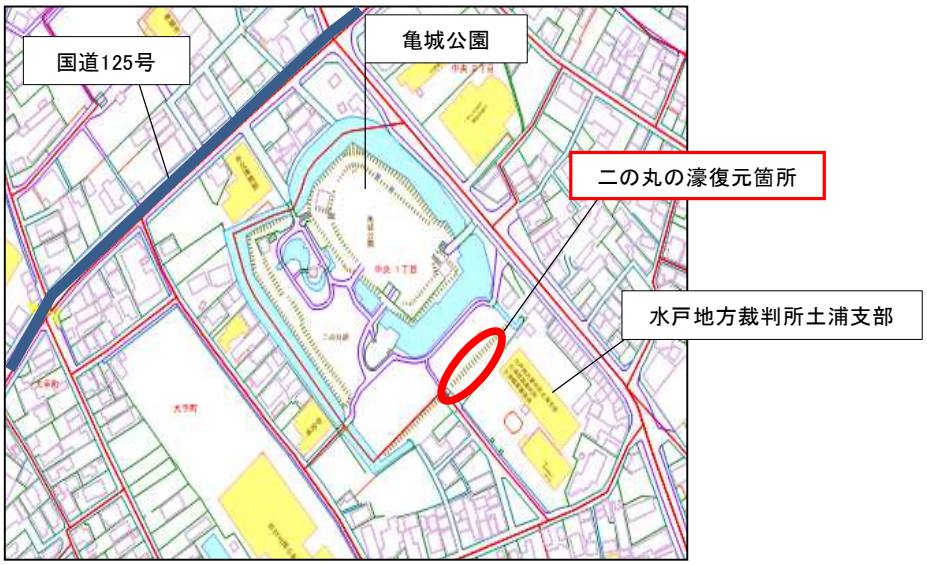
進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

二の丸の濠の復元位置
（裁判所脇）

民間事業者との意見交換
令和6年7月4日
令和6年12月26日
令和6年1月16日

内部検討
令和6年6月19日
令和6年7月9日



事業位置図

評価軸③-2
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

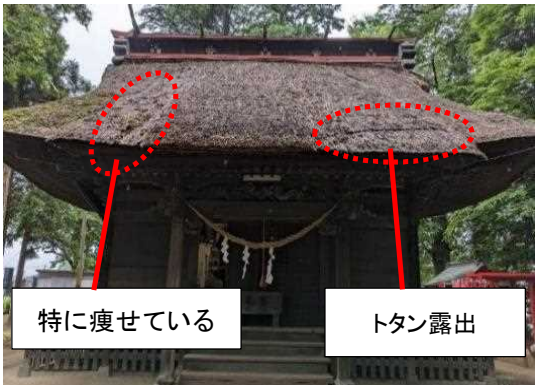
評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
歴史的な建造物の保存整備・活用事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	文化財指定された建造物については、物件ごとに個別の状態を把握し、必要に応じて修理・改修を検討する。 文化財指定されていない建造物については、国の登録制度、歴史的風致形成建造物や景観重要建造物の指定制度を活用し、保存措置を図る。 「郁文館の正門」、「一色家住宅主屋」など、指定文化財や登録文化財で未活用のものについては、学術機関等と連携し、地域の実情を踏まえながら観光資源、集いの場、民間の商業施設などの効果的な活用法を調査研究する。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

〇令和6年度は、市指定文化財「愛宕神社本拝殿」の茅屋根について、所有者に対し修繕費の半額を補助することとした。
〇中央一丁目地内「バルナバ教会」及び真鍋五丁目地内「旧紫山塾」について、国登録文化財となるよう、文化庁へ進達した。
〇国登録文化財「一色家住宅主屋」について、耐震診断を実施し、耐震性確保に資する施工方法や改修に係る概算費用等の算出を行った。
〇一色家の持続可能な利活用に向けて、国土交通省主催のサウンディング調査に参加し、民間事業者との対話を実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



市指定文化財「愛宕神社本拝殿」茅屋根の現状

中央一丁目地内_バルナバ教会

真鍋五丁目地内_旧紫山塾

西真鍋地内_国登録有形文化財「一色家住宅主屋」

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-3
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
まちかど蔵整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	国の登録有形文化財であるとともに、市の景観重要建造物で、現在は土浦市観光協会として活用されている土浦まちかど蔵「大徳」（旧大徳呉服店）及び土浦まちかど蔵「野村」（旧野村さとう店）の補修を行い、安全面や景観の向上を図り、観光拠点としての魅力向上を目指す。

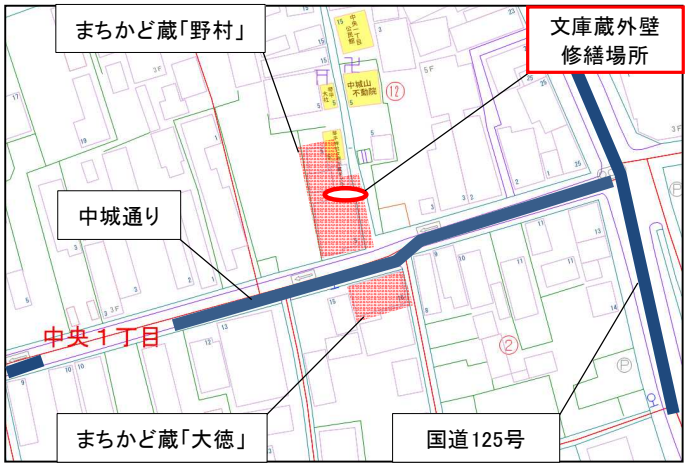
定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、まちかど蔵「野村」の文庫蔵外壁（軒下通路側）の修繕を実施し、安全面や景観の向上を図った。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

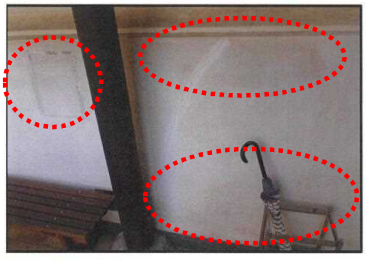
状況を示す写真や資料等

まちかど蔵「野村」文庫蔵外壁修繕　位置図



施工前

施工後



文庫蔵外壁にひび・汚れがあったため、補修や塗り直しを行った。

評価軸③-4
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
博物館情報サービス推進事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和7年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	現在は館内閲覧用に限定される博物館資料情報や映像ソフトについて、外部（自宅パソコンやスマートホンなど）からも閲覧ができる情報サービスを構築することで多様な情報発信を行う。

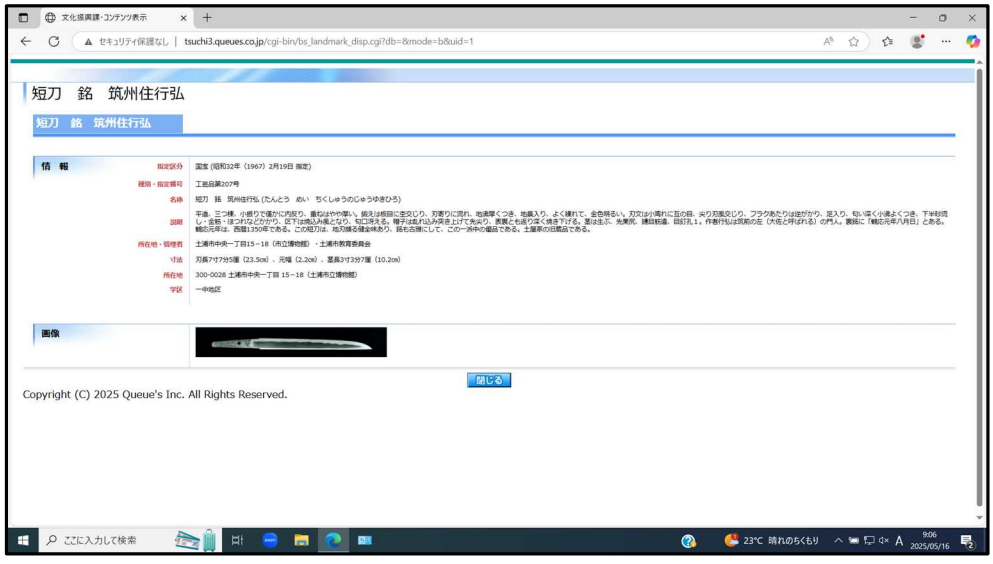
定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、博物館の所蔵資料だけでなく、本市の歴史文化遺産情報を幅広く検索できるよう、歴史文化遺産情報検索システムの構築作業を進めた。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	システム公開後のアクセス数向上のため、登録データの充実を図る。システム全体での登録データ約1,000件を目標とする。

状況を示す写真や資料等

写真は構築した検索ページ（指定文化財）



評価軸③-5
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
上高津貝塚再整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	開館後30年を経過した施設及び広場の改修を行い、これまでの調査・研究成果を活かした歴史学習の場と憩いの空間を創出する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、展示改装のための基本・実施設計を実施した。

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	実施にあたっては、施設の長寿命化改良工事も合わせた一体的な整備を要する。

状況を示す写真や資料等

【考古資料館展示改装基本・実施設計業務委託】
委託期間：令和7年3月20日まで
業務内容：国指定史跡上高津貝塚のガイダンス施設として、考古資料館の展示内容を改装する基本・実施設計を行う

評価軸③-6
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
亀城公園整備・活用事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金（公園施設長寿命化対策支援事業）
計画に記載している内容	良好な風致・景観を備えた歴史的な町並みのシンボルとして、また、まちなかの憩いの場として、市民及び来訪者に親しまれる公園の環境を維持し、子供が史跡に触れる機会を創出するため、濠水浄化施設及び遊具の更新、イベントの開催等により公園利用者の増加を図る。

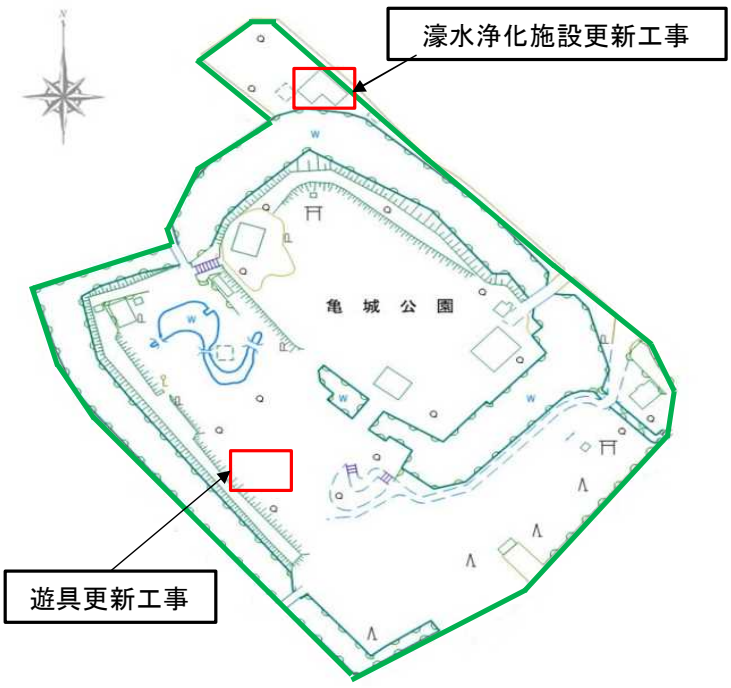
定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○市民及び来訪者に親しまれる公園の環境を維持し、子供が史跡に触れる機会を創出するため、濠水浄化施設及び遊具の更新を進めている。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

【工事位置図】



【濠水浄化施設の現況】

【遊具の現況】

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-7
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
中心市街地まちなか再生事業	□実施済 ■実施中 □未着手
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	歴史的な建造物が集積している中央地区については、中心市街地活性化基本計画の中で「趣・おもてなしゾーン」と位置づけており、亀城モールを活用したにぎわい創出や、その周辺地区をつなぐネットワークの強化など、都市機能の更新を図ることで、地域の特性を活かした活気あるまちづくりを目指す。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、中央一丁目地区の新たな拠点施設の基本計画を作成した。
○亀城モールの歩道上に設置する日除け施設の設計を実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	中央一丁目地区の新たな拠点施設について、民間活力の導入に向けた検討を更に進める必要がある。

状況を示す写真や資料等

事業位置図

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-8
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
水郷筑波サイクリング環境整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

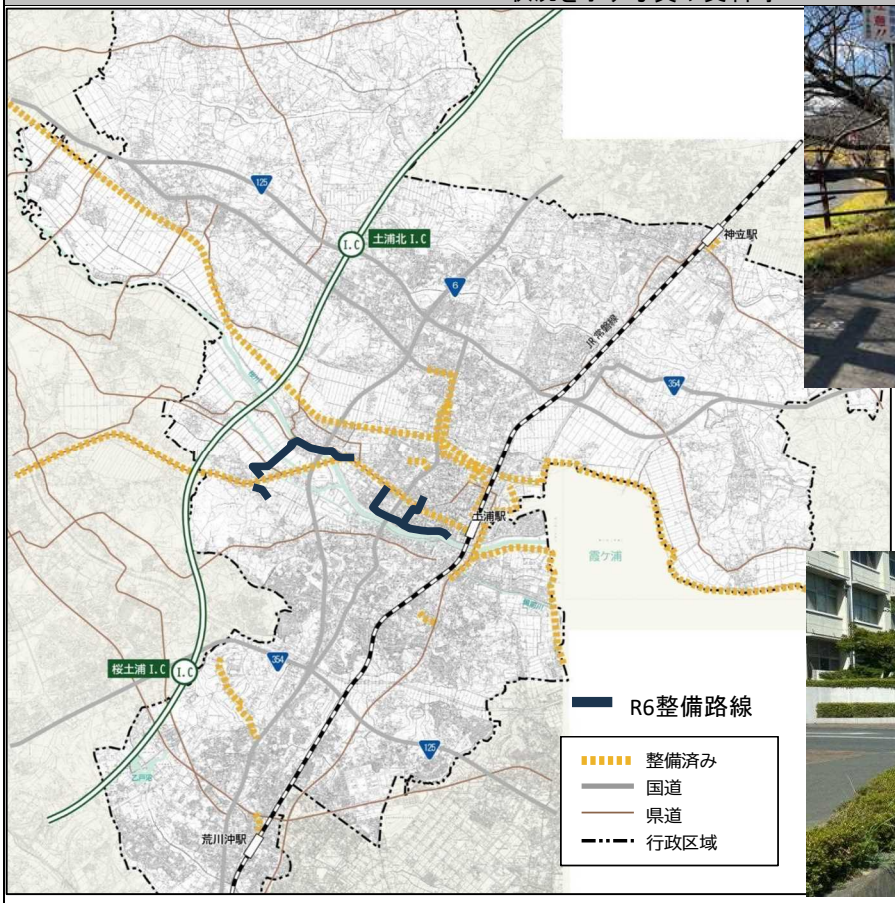
事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	市内各所の歴史・文化遺産等の観光スポットをつなぐ道路について、自転車が安全で快適に走行できる空間を整備するとともに、県・周辺市町村と連携して魅力発信に取り組むほか、広域レンタサイクル事業を推進し、自転車拠点施設及び各施設間の周遊環境向上を図る。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

〇令和6年度は、県や周辺市町村と連携し「CYCLE MODE TOKYO」をはじめとしたイベントに出展し、本市の自転車環境PRを実施した。
〇広域レンタサイクルの周知により、自転車拠点施設及び各施設間の周遊環境向上に務めた。
〇自転車の走行空間整備延長　（令和6年度）　実績5.3km／当初計画11.8km
　　（累　　計）　整備済11.2m／計画延長40.6km

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



事業位置図

整備状況
（土浦市真鍋一丁目付近）

整備状況
（土浦市立田町付近）

進捗評価シート　（様式1-3）

評価軸③-9
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
公共サイン・観光案内板整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間	令和6年度～令和15年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	歴史的な建造物に誘導するサインや観光案内板等については、設置箇所が不足しているとともに、デザインが統一されていない物もあることから、平成25年（2013）に策定した「土浦市公共サイン整備ガイドライン」に基づき、サイン等の整備を推進し、各施設間の周遊性向上を図る。

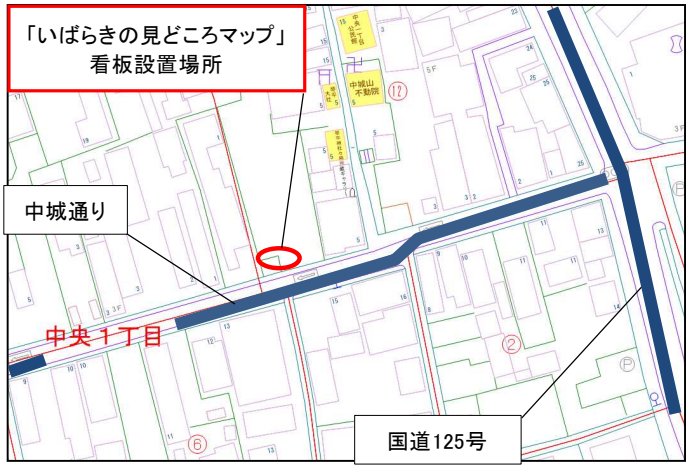
定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、歩行者系地域案内サイン及び誘導サインの表示内容の修正を実施した。
○令和5年度は、「いばらきの見どころマップ」看板のリニューアルを実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

いばらきの見どころマップ看板修繕　位置図



施工前

施工後

評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
文化財危機管理対策事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	文化財への定期的な巡視や文化財防火デー防火訓練を継続的に実施する。また、非常時における文化財の状況把握体制を構築するとともに、速やかな復旧にむけたノウハウを総合する手引きの作成を進める。 さらに、文化庁が示す「国宝・重要文化財（建造物）の防火対策ガイドライン」及び「国宝・重要文化財（美術工芸品）を保管する博物館等の防火対策ガイドライン」に基づき、博物館施設の対応などを定める「大規模災害対応マニュアル」を作成し、多方面から文化財の保護を図る。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

〇文化財への定期的な巡視について、市職員による現地確認を行うとともに、市民団体である文化財愛護の会による文化財パトロールを継続的に実施した。
〇文化財防火デー防火訓練について、土浦市教育委員会及び土浦市消防本部の主催により継続的に実施した。令和6年度は宍塚地内の般若寺において実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

文化財防火デーの様子（令和６年度）

評価軸④-2
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
「霞ケ浦の帆引網漁の技術」周知・啓発事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	国の記録選択「霞ケ浦の帆引網漁の技術」を観光帆曳船やシンポジウムを通じ広く周知・啓発する。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、かすみがうら市及び行方市と構成する「霞ケ浦の帆引網漁の技術」映像製作委員会において、映像制作を行った。
○広く市民等に周知できるよう、令和7年度にシンポジウムを開催することを企画し、開催費用の一部について（一財）自治総合センターからの助成の内定を得た。令和7年7月6日（日）に、映像のお披露目に加え、学識経験者等による講演、各市の帆引網漁の技術の保存会長によるパネルディスカッションを行う。
○映像については、シンポジウム開催後に、短く編集したものを、YouTubeやHPにて配信する。また、観光部門と連携し、霞ケ浦の観光船の中でも上映する。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

帆を張る様子（撮影の一部）

ドローンでの撮影風景

評価軸④-3
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
コミュニティ助成事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	一般財団法人自治総合センターが、宝くじの収益を活用して行うコミュニティ助成事業のうち「一般コミュニティ助成事業」により、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指し、活動に直接必要な備品等の整備に対し、助成を行う。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

〇令和6年度は自治総合センターへ2件申請し、そのうち1件が採択された。町内会の活動に必要な子供神輿などの備品整備を支援したことにより、コミュニティ活動の促進と自治意識の向上を図ることができた。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	地域のコミュニティ活動の促進と連帯感の高揚を図ることにより、地域固有の伝統的行事の継承と、歴史的風致の維持向上に寄与できるように事業を継続する。

状況を示す写真や資料等

令和6年度　子供神輿他コミュニティ活動備品の整備
大岩田一丁目町内会

評価軸④-4
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
無形民俗文化財等保存・継承支援事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	本市に残る県指定の文化財（無形民俗文化財）等の保存団体に対して補助を行うことにより、地域固有の活動の継承を図る。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

〇令和6年度は、県指定無形民俗文化財の保存団体に対して補助金を支給することで、保存・継承の支援を行った。
・日枝神社流鏑馬祭（20万円）
・からかさ万灯　（20万円）
・田宮ばやし　（15万円）

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

日枝神社流鏑馬祭

田宮ばやし

からかさ万灯

評価軸④-5
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
博物館重要資料公開推進事業	□実施済 ■実施中 □未着手
計画に記載している内容	特別展、テーマ展、総合（季節）展示などの開催を通じて、土浦の歴史・文化を広く公開・発信していく。

定性的・定量的評価（自由記述）　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、総合（季節）展示のほか、次の展覧会事業を実施した。
・第45回特別展 「土浦〝モノ〟語り」（上高津貝塚ふるさと歴史の広場合同展、令和5年度継続事業）
・夏休みFMテーマ展 「土浦の洪水記録と水の恩人・色川三郎兵衛」
・テーマ展 「土浦道中絵図－描かれた水戸道中」　・特別公開 「土屋家の刀剣」
・第46回特別展 「まなびのかたち－江戸時代のキャリアデザイン」（令和7年度継続事業）

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	引き続き土浦市の歴史・文化の公開と情報発信につとめていく。

状況を示す写真や資料等

特別展 「土浦〝モノ〟語り」

令和6年度春季展示「大名土屋家の文化」コーナー

テーマ展「土浦の洪水記録と
水の恩人・色川三郎兵衛」

テーマ展「土浦道中絵図」

評価軸④-6
文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度	令和6年度
項目	現在の状況
未指定文化財把握調査事業	□実施済 ■実施中 □未着手

計画に記載している内容	令和3年度(2021)に、旧土浦城下、真鍋地区、新治地区等において、石造物や建造物を中心に未指定文化財の調査を行ったが、未実施の地区についても引き続き調査を行い、文化財の把握を進める。 調査により得られた成果については、土浦市立博物館や上高津貝塚ふるさと歴史の広場(考古資料館)の特別展図録・企画展パンフレット等で活用を図る。 なお、文化財の調査にあたっては、文化財愛護の会や茨城県建築士会土浦支部等の関係団体と協働で実施する。

定性的・定量的評価(自由記述)　*※定量的評価は可能な範囲で*

○令和6年度は、「寺子屋亀楽」、「琴平神社」及び「琴平神社社務所」を対象に、歴史的建造物調査を茨城県建築士会土浦支部に委託して実施した。

進捗状況　*※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

寺子屋喜楽

琴平神社

琴平神社社務所

評価軸⑤
効果・影響等に関する報道

評価対象年度 令和6年度

報道等タイトル	年月日	掲載紙等
①歴史のまち　次世代へ　国が維持向上計画認定　建物や伝統行事PRに力　茨城・土浦市	**令和5年12月20日**	茨城新聞
②土浦市に国が認定証　歴史まちづくり法　県内で3番目	**令和5年12月21日**	毎日新聞
③慶応大の学生10人　土浦・阿見の博物館など巡り　歴史語り継ぐ方法を調査	**令和6年9月20日**	NEWSつくば
④「歴史まちづくりカード」 土浦市5000枚配布　26日から　茨城	**令和6年10月24日**	茨城新聞
⑤国文化財に旧紫山塾主屋 文化審答申　土浦、近代和風の住宅	**令和6年11月23日**	茨城新聞

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で*

・計画認定に関する報道2件
・歴史まちづくりカードの配布に関する報道1件

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし	計画の認定や歴史まちづくりカードの配布にあたり、マスコミ各社に通知を行ったことにより、記事掲載等がなされた。

状況を示す写真や資料等

報道等の内容

①歴史のまち　次世代へ　国が維持向上計画認定　建物や伝統行事PRに力　茨城・土浦市
②土浦市に国が認定証　歴史まちづくり法　県内で3番目
　重点区域として旧県立土浦中学校本館(国指定重要文化財)や上高津貝塚(国指定史跡)、土浦城址の周辺を設定したことや、当市の歴史的風致の紹介、歴史まちづくりに関しての方針について等の報道がなされた。

③慶応大の学生10人　土浦・阿見の博物館など巡り　歴史語り継ぐ方法を調査
　大学生が、土浦市立博物館やまちかど蔵（旧大徳呉服店）を巡り、歴史を語り継ぐ方法について、地元の人や土浦市立博物館の学芸員へのインタビュー等のフィールドワークを通して調査した記事が掲載された。

④「歴史まちづくりカード」 土浦市5,000枚配布　26日から　茨城
　歴史まちづくりカードの配布開始の記事で、当市の歴史まちづくりについての紹介や、カード表紙で歴史的風致の一つとなっている「土浦全国花火競技大会」等についての報道がなされた。

⑤国文化財に旧紫山塾主屋　文化審答申　土浦、近代和風の住宅
　令和6年11月22日に国の文化審議会が、計画の風致を形成する建造物として掲載している旧紫山塾主屋（土浦市真鍋）を国の登録有形文化財に登録するよう、文科相に答申した内容が掲載された。

進捗評価シート　（様式1-6）

評価軸⑥-1
その他（効果等）

評価対象年度	令和6年度

項目

土浦ブランドアッププロジェクト推進事業

計画に記載している内容	本市では日本一の生産量を誇るレンコンや名産である佃煮を始めとした、地域の特性を生かして育まれてきた農林畜水産物やその加工品などを「土浦ブランド」として認定し、付加価値や認知度の向上を図ってきた。 この認定品を市のブランドアップのシンボルとして活用し、様々な形でその魅力をPRし、交流人口の増加やまちの賑わい創出を図る。また、将来にわたり産業を継承するため、担い手が安定して商いを継続できるよう、販路の拡大を推進する。

定性的・定量的評価（自由記述） *※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付*

○随時イベント等でパンフレット等配布・認定事業者が出店し、PRに取組んでいる。
○令和6年度は主に第5期ブランド認定品の募集（再認定・新規）を実施した。
・7月　第35回ブランド推進協議会開催　第5期ブランド認定品の募集について検討
・9月～10月　上記募集を実施　（応募総数45件）
・10月　第36回ブランド推進協議会開催　審査方法等について検討
・11月～　認定希望品の審査を行い、認定式を実施し、認定を決定

進捗状況 *※計画年次との対応*	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
■計画の進捗に影響あり □計画の進捗に影響なし	

状況を示す写真や資料等

土浦ブランド認定に向けた申請一覧

番号	品　名	団体名	団体所在地
1	れんこん	水郷つくば農業協同組合	土浦市田中一丁目１－１４
2	つくば山麓　飯村牛	株式会社　飯村畜産	土浦市田宮７９３
3	土浦産常陸秋そば	一般財団法人　土浦市農業公社	土浦市永井本郷入会地字離山番外１
4	霞ヶ浦産　白魚煮干	常磐商店	土浦市沖宿町７４２－２
5	小えび佃煮	有限会社　田中屋川魚店	土浦市川口一丁目５－９
6	佐藤畜産の極選豚	佐藤畜産株式会社	土浦市板谷六丁目６５１－１１９
7	紫峰しょうゆ	柴沼醤油醸造株式会社	土浦市虫掛３７４
8	わかさぎのコンフィ	小松屋食品株式会社	土浦市蓮河原新町９－５
9	亀城味噌	ＪＡ水郷つくば女性部加工部会	土浦市田中一丁目１－１４
10	霞ヶ浦帆引れんこん物語	株式会社　久月総本舗	土浦市東真鍋町１０－４
11	土浦常名の里の純米大吟醸	株式会社　土浦鈴木屋	土浦市田中一丁目７－１５
12	栗どら	株式会社　志ち乃	土浦市手野町６０－３
13	九万五千石	前島製菓	土浦市真鍋三丁目１－２９
14	霞浦の恵み	有限会社　高月堂	土浦市桜町一丁目６－１５
15	瀧田蕎麦	株式会社　瀧田興業	土浦市沢辺１４１０
16	蓮根カレーパイ	創作和菓子　すぎやま	土浦市川口一丁目５－８
17	グラジオラス	水郷つくば農業協同組合	土浦市小岩田西一丁目１－１１
18	レストラン中台の土浦レンコン福神	レストラン中台	土浦市桜町二丁目１２－３
19	レンコンどら焼き	株式会社　久月総本舗	土浦市東真鍋町１０－４
20	小野の里の山田錦大吟醸	株式会社　土浦鈴木屋	土浦市田中一丁目７－１５
21	福来軒のツェッペリンカレーコロッ	有限会社　福来軒	土浦市中央一丁目１２－２３
22	れんこん最中	創作和菓子　すぎやま	土浦市川口一丁目５－８
23	つちうらブレンド×つちうらネル	ニコニコ珈琲	土浦市下高津一丁目２１－５０
24	梨	水郷つくば農業協同組合	土浦市田中一丁目１－１４
25	吉田農園のれんこん	吉田農園	土浦市田村町１０７１
26	わかさぎのエスカベッシュ	小松屋食品株式会社	土浦市蓮河原新町９－５
27	土浦小町みそ	一般財団法人　土浦市農業公社	土浦市永井本郷入会地字離山番外１
28	紫峰しょうゆぱにらどら	株式会社　志ち乃	土浦市手野町６０－３
29	天然川エビつけ麺	土浦ラーメン	土浦市蓮河原新町１－３３－１０１
30	レストラン中台のレトルトカレー	レストラン中台	土浦市桜町二丁目１２－３
31	ぽんふる	マルベリーくだもの本舗	土浦市右籾２７１９
32	かあちゃん手づくり れんこん味噌	れんこん工房	土浦市手野町３７０
33	本格そば焼酎　土浦小町	明利酒類株式会社	水戸市元吉田町３３８
34	れんこん黒糖バウムクーヘン	和バウムクーヘン工房つか本	土浦市小岩田西一丁目１－１１

以下の9件は新規申請

35	飯村牛そぼろ	小松屋食品株式会社	土浦市蓮河原新町９－５
36	海老白湯ラーメン	土浦ラーメン	土浦市蓮河原新町１－３３－１０１
37	吉田農園の「蓮の葉茶」	吉田農園	土浦市田村町１０７１
38	れんこん焼酎　土浦恋婚（れんこん	明利酒類株式会社	水戸市元吉田町３３８
39	市川蓮根	市川蓮根	土浦市手野町３８８４－１
40	極上無漂白蓮根	野口れんこん	土浦市木田余２４７３－１
41	すずき蓮根農園のれんこん	すずき蓮根農園	土浦田村町７０８
42	土浦カレー	café San Jose（ｶﾌｪ ｻﾝ ﾎｾ）	土浦市港町一丁目７－２０
43	和栗モンブラン	有限会社　アップルハウス	土浦市神立中央一丁目５－１０

5月　イオンモール土浦でのPR

法定協議会等におけるコメント

（様式2）

評価対象年度	令和6年度

・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議等の名称：令和6年度第1回土浦市歴史的風致維持向上計画推進協議会

会議等の開催日時：令和6年12月23日（月）

（コメントの概要）

1　進捗評価シートについて
　それぞれの事業について、全体の事業期間の中での進捗が分かるよう、工程表等を用いてわかりやすいよう資料の見せ方を工夫してほしい。

2　ジオパーク推進事業について（4頁）
　市民サイドにあまり浸透していないように感じるため、文化財愛護の会等、住民の方々と連携を取りながら推進していく必要があるのではないか。

3　土浦城址整備事業について（6頁）
　ヴァーチャルによる城址復元では、利用する仕組みが複雑になってしまう場合も考えられるので、他の博物館や、関連するサイクリストが利用している既存のアプリケーションとうまく連携して、1つの情報提供ができる仕組みを考えていただくのが良いと思う。

4　無形民俗文化財等保存・継承支援事業について（18頁）
　からかさ万灯のイベントは動画のアーカイブはあるが、ライブ配信やSNS等のハッシュタグによる発信を行うことで、県外や海外にまで周知・波及が可能となるのではないか。

5　土浦市歴史的風致形成建造物の指定について
　土浦城址歴史的建造物ほか、5つの建造物を歴史的風致形成建造物に指定することについて：
　→異議なし。

土浦市歴史的風致形成建造物　一覧

指定番号	名称	所在地	所有者氏名
第１号	土浦城址歴史的建造物	土浦市中央一丁目13	土浦市長
第２号	郁文館の正門	土浦市文京町３－１	土浦市長
第３号	旧大徳呉服店	土浦市中央一丁目３－16	土浦市長
第４号	旧野村さとう店	土浦市中央一丁目12－５	土浦市長
第５号	一色家住宅主屋	土浦市西真鍋町10－４	土浦市長
第６号	土浦市民会館	土浦市東真鍋町２－６	土浦市長

協議会当日の様子

（今後の対応方針）
　引き続き、本協議会でいただいたご意見、ご助言を参考に、県や関係機関と連携しながら歴史まちづくり事業を推進していく。